

# Town Topics

～まちのわだい～



▲苗木を植樹する松岡長紀さん(左)と市長



▲国指定天然記念物「根尾谷淡墨桜」  
(写真提供：本巢市)

平成17年11月18日～20日に開催された「九州スリーデーマーチ2005」で、岐阜県本巢市から寄贈された淡墨桜が、1月5日、懐良親王墓(妙見町)、八代広域行政事務組合庁舎(大村町)、市役所本庁舎(松江城町)の敷地内に植樹されました。この苗木は、本巢市が平成18年度から「桜ウォークリーグ」に加盟が決定した記念に寄贈されたもので、国指定天然記念物「根尾谷淡墨桜」の種子から育てた大変貴重なものです。

この寄贈を受け、懐良親王墓の守部を勤める松岡長紀さんは「とても嬉しく思い、すぐに宮内庁に連絡し許可をとりました。桜が大きく育ってもよい場所を整地しました」と話しました。

この桜が新市と共に大きく育ち、美しい花を見せてくれることが期待されます。

## 新市と共に大きく育って 淡墨桜植樹式

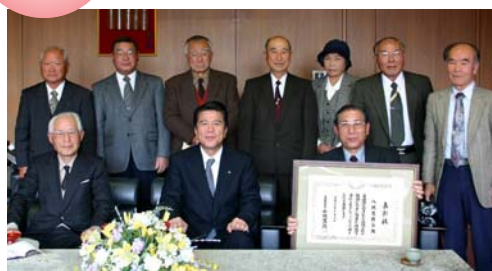
## 門松の寄贈ありがとうございました



新年を祝うため、昨年末から本庁正面玄関に飾り付けられていました門松は、鏡町の古島規雄さんをはじめ、ボランティアのみなさんから提供されたものです。

## 長年の活動にねぎらい

八代史談会、地域文化財功労者表彰



▲大きな賞状とともに市長(前段中央)と記念撮影

11月9日、文部科学大臣から地域文化財功労者の表彰を受けた八代史談会が、市を表彰訪問しました。地域文化財功労者とは、地域の文化振興に功績のあった個人や団体を表彰するもので、県の団体では唯一の受賞です。

松山丈三会長は「これからも活動に力を入れていきたい」と抱負を語りました。

## 後輩にエール

オリックスバファローズ塩崎真選手、母校で講演



12月23日、オリックスの塩崎真選手が母校の太田郷小学校で講演し、生徒や保護者約200人が集まりました。これは、子どもの体力向上実践事業として開催されたものです。

塩崎選手は、子どもたちと一緒に校庭などで体を動かした後、幼少時代や選手生活などについて話をし「何事にも挑戦する気持ちを持って欲しい」と後輩たちを激励していました。

## ふるさとの役に立ちたい

松中信彦選手、台風災害見舞金贈呈

12月22日、八代市出身でソフトバンクホークスの松中信彦選手が市を訪れ、台風14号の災害見舞金100万円を坂田市長に手渡しました。松中選手は「地元のために役に立ちたいと思っていた。被災者には元気を出してほしい」と話し、坂田市長は「住民の励みになります。被災者のために有意義に使わせてもらいます」とお礼を述べました。





◀ 林田高典さんと末永船長

▼ 寄贈された紙製模型や絵



豪華客船「飛鳥」の船長になることを夢見ている林田高典くん（太田郷小1年）は、日ごろから飛鳥の絵を描き続けてきました。昨年10月、みなとフェスティバルの八代港寄港のとき「飛鳥の絵を船長に渡したい」と訪ねたものの飛鳥は出航した後で、絵を手渡すことはできませんでした。

そこで少年の願いを叶えようと、九州クルーズ振興協議会や郵船クルーズ、別府市、みなとフェスティバル実行委員会などの協力で、飛鳥が別府湾に寄港する12月17日に林田くんの絵の贈呈式が特別に行われました。

当日、家族や関係者など約40人が見守るなか、林田くんは、この日のために完成させた絵と模型を、末永守船長に無事に渡すことができました。力作ぞろいの作品を受け取った船長からお礼を言われると、緊張していた林田くんの顔に笑顔がこぼれていました。

## いつかは、飛鳥の船長に！

小1制作の絵などが飛鳥船長へ贈られる

## 柔の道一筋

立山真衣選手、福岡国際女子柔道大会2階級優勝報告

第23回福岡国際女子柔道選手権大会78Kg超級と無差別級の2階級で初優勝した立山真衣選手（東海大1年、郡築小・七中出身）が、12月27日、市を表敬訪問しました。



▲ 2つの金メダルを胸に市長と握手を交わす立山選手(左)

5歳の時、お兄さんの影響で柔道を始めた立山選手は、「ひとつひとつの試合を大事に戦いたい。正月もなしで稽古をします」と次の試合に向けて気合十分でした。

## 吟詠で日本一！

西島由唯さん、第41回全国名流吟詠大会・コロムビア吟詠コンクール全国決勝大会優勝報告

12月4日、西島由唯さん（昭和小5年）が、第41回全国名流吟詠大会・コロムビア吟詠コンクール全国決勝大会第1部（幼少年の部・自由吟題）で、みごと優勝しました。西島さんは、6歳で吟詠を始めて以来、各種コンクールなどで数々の優秀な成績を残し、今回見事日本一になりました。



西島さんは「次は西日本大会で優勝したい」とこれからの抱負を語りました。

## 地元雇用に期待

YKK AP株式会社増設協定調印式

調印後、(左から)市長、県企業立地課長、YKK AP(株)九州事業所長で堅い握手 ▶



12月14日、新港町1丁目にあるYKK AP株式会社九州事業所の増設に伴う協定調印式が市役所本庁で行われました。この調印式には、YKK AP株式会社九州事業所長、市長、立会人として熊本県商工観光労働部企業立地課長が出席し、協定書にサインしました。

友枝哲生YKK AP株式会社九州事業所長は「九州事業所創業以来事業拡大に取り組んできた。これからも地元での雇用に力を入れていきたい」とコメント。それに対し市長は「雇用増を含め歓迎し期待している」と話しました。

なお、増設部分の操業は5月の予定です。

## 寄贈ありがとうございました

(敬称略)

- ◆ 熊本県産畳椅子(熊本県い業生産販売振興協会)
- ※ 本庁ロビーに設置



## おめでとうございます

- ◆ 第19回都道府県対抗中学バレーボール大会熊本県選抜選出選手…〈男子〉早瀬省吾さん(五中3年)・藤川崇明さん(二見中3年)・宮村康太さん(一中3年)、〈女子〉五反ひとみさん(鏡中3年)